



▲子どもたちは、大人顔負けの運動量でコート内を疾走していました

コートで熱戦が繰り広げられる

＝第2回鏡石あやめ杯ミニバスケットボール大会＝

1月14・15日(土・日)の2日間にわたり、町立第一小学校体育館で、第2回鏡石あやめ杯ミニバスケットボール大会が行われました。大会は、鏡石MBBoysスポーツ少年団が主催し、県内13のチームが参加しました。

大会は2日間、予選リーグ、決勝トーナメントと全26試合が行われ、優勝が争われました。

鏡石MBBoysチームは、予選リーグをグループ2位で通過し、善戦したものの、決勝トーナメント1回戦で力尽きました。全員が力いっぱいプレーする姿に今後の活躍が期待されます。

無 事故を祈願

＝町交通安全協会交通安全祈願祭＝

1月8日(日)鏡石鹿島神社(高久田地内)において、平成24年交通安全祈願祭が鏡石町交通安全協会の主催で行われました。

祈願祭には、町安全協会の理事をはじめ、来賓として町長、町議会議長ら関係者約40名が出席しました。

最初に、鹿島神社宮司により神事が行われ、玉串奉奠では、出席した関係団体の代表者が神前に玉串を納め、平成24年の鏡石町の交通安全を祈願しました。

昨年は震災の影響もあり、事故の件数が微増しました。参加した皆さんは、今年は、一件でも悲惨な事故が減るよう祈りをささげていました。



▲玉串を神前に捧げ無事故を祈願する、小貫良巳町交通安全協会会長



▲年頭のあいさつをする遠藤町長

新 春の集い

＝平成24年町年賀交歓会＝

1月4日(水)鏡石館(本町地内)において、平成24年の鏡石町年賀交歓会が、関係者約150名が参加して開催されました。

主催者あいさつでは、遠藤町長が「昨年の災害の際には、直接対応にあたっていただいた町民や行政区など関係の皆さんに、改めて感謝します。町では現在、復旧復興を最重要課題として取り組んでおります。

本年は、町制施行50周年の年となります。節目の年として、町民の皆さんと共に、進化する鏡石町に向け取り組んでまいります」と挨拶がありました。

参加した皆さんは、今年一年についての話などで歓談されていました。

まちの話題 フォトアルバム

名人たちから遊びを手ほどき

＝第一小学校昔遊び＝

1月19日(木)町立第一小学校で、1年生(106名)の生活科授業で、町内の高齢者の皆さんが昔遊びの名人として招かれ、あやとりやお手玉など昔からの遊びを体験しました。

招かれたのは、町ボランティア団体学校応援団から要請を受けた、一小学区内10地区の老人クラブ会員22名の皆さんです。授業前には、鏡石1区千寿会婦人部の皆さんから、手作りのお手玉150個が一小の子どもたちと、子どもたちが通う町児童館に寄付されました。

授業では、昔ながらの遊び11種目が準備され、子どもたちは、昔遊びの名人たちに手ほどきを受けながら懐かしい遊びを体験し、歓声を上げていました。



▲福笑い、完成したおかめさんの顔に名人も子どもも大笑

今年一年の無火災を呼びかける

＝平成24年町消防団出初式＝

1月4日(水)鳥見山体育館で町消防団による平成24年出初式が、団長以下105名の団員と、関係者約20名により挙行されました。

式では、1年以上無火災であった4つの分団(5, 7, 8, 9分団)に表彰が行われた後、遠藤町長らにより通常点検が行われ、規律や服装の点検が行われました。続いて大河原正雄団長から「町民の生命財産を守るため一致団結して、消防団活動にあたってほしい」と訓示が行われました。

出初式終了後、消防車両等13台により町内一円で防火パレードを行い、町民へ今年一年間の無火災を呼びかけました。



▲団員の規律厳正、士気旺盛な様子に、出席した来賓らも安心したようでした

今月の健康メニュー

「菜の花とカニ缶の辛子和え」

苦みのある野菜で体内浄化

春の訪れを告げる野菜に菜の花があります。独特の苦みが、寒い冬の間到低下していた内臓機能を活性化させる働きがあります。

外へ出ることが控えがちな生活が続くと、運動不足も手伝い、体に脂肪がたまりやすくなります。そこで、菜の花など苦みのある野菜を食べると、体内の浄化作用にも効果があります。高タンパクで低脂肪の食材を一緒に取ると、免疫力の強化にもなります。

菜の花は、開花前のつぼみが栄養価に優れており、ビタミンCが多く、精神を安定させる働きもあります。

《材料》

- 菜の花 4人分 1束
- カニ缶 1缶
- 白ごま少々
- だし汁 大さじ4
- 酒 小さじ2
- 練り辛子 小さじ1
- しょうゆ 大さじ1
- 塩少々

(和えダレ)

- 《作り方》
- ① 菜の花は軸の堅い部分を切り落とし、たっぷりの水につけて10分置いてアクを抜きます。
 - ② 塩を入れた熱湯で菜の花をサッと茹で、水に取り粗熱が取れば水気を絞ります。
 - ③ 和えダレをよく混ぜ合わせます。
 - ④ 菜の花・カニ缶・白ごま・和えダレを合わせて器に盛ります。

